

## 東京都による農畜産物中の放射性物質検査(第 39 報)、水産物の放射性物質 検査(第 14 報)及び林産物(多摩産材)の放射性物質検査(第 1 報)について

福島第一原子力発電所の事故を受け、都は第 39 回目の農産物の検査、第 14 回目の水産物の検査及び第 1 回目の林産物(多摩産材)の検査を行いましたので、お知らせします。

### 1 検査内容及び結果

#### (1) 検査実施機関

東京都農林総合研究センター：コマツナ、ハウレンソウ、ニンジン、ダイコン、  
多摩産材の製材品(スギ、ヒノキ)

独立行政法人 水産総合研究センター：イサキ

地方独立行政法人 東京都立産業技術研究センター：多摩産材の製材品  
(スギ、ヒノキ)

#### (2) 検査対象品目

##### 【農産物】

- ・大田区、小平市、小金井市で栽培されたコマツナ 3 検体
- ・三鷹市で栽培されたハウレンソウ 1 検体
- ・目黒区で栽培されたニンジン 1 検体
- ・武蔵野市で栽培されたダイコン 1 検体

##### 【水産物】

- ・大島町で採取したイサキ 1 検体

##### 【林産物】

- ・八王子市、あきる野市で伐採されたスギ 6 検体
- ・八王子市、あきる野市で伐採されたヒノキ 6 検体

#### (3) 検査結果(詳細は別紙)

ゲルマニウム半導体測定器で測定した結果は、すべての検体が検出限界値未満でした。また、シンチレーションサーベイメータで測定した多摩産材の製材品は、放射能汚染の影響は認められませんでした。

### 2 今後の対応

都は、今後とも関係機関と連携し、都内産農林水産物等の放射性物質検査を実施していきます。

※ これまでの検査結果については、産業労働局のホームページをご覧ください。

<http://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.jp/whats-new/nousanbutu.html>

#### 《問い合わせ先》

○都内産農林水産物の放射能検査に関すること

産業労働局農林水産部

(農産物) 岩田・朝長 電話：03-5320-4828、4809 内線：37-150、37-140

(水産物) 藤井 電話：03-5320-4848 内線：37-421

(林産物) 斉藤 電話：03-5320-4853 内線：37-510

## 都内産農畜産物(第39報)、水産物(第14報)及び林産物(多摩産材)の放射性物質検査

## 1 農産物の結果

品目	採取場所	採取日時	検査機関	検査結果【放射能濃度 (Bq/kg)】		
				ヨウ素-131	セシウム-134	セシウム-137
1 コマツナ (露地栽培)	大田区内農家	1月30日14:00	東京都農林総合 研究センター	ND(< 9)	ND(< 7)	ND(< 11)
2 コマツナ (施設栽培)	小平市内農家	1月31日10:30		ND(< 8)	ND(< 8)	ND(< 9)
3 コマツナ (施設栽培)	小金井市内農家	1月31日10:00		ND(< 9)	ND(< 10)	ND(< 12)
4 ホウレンソウ (露地栽培)	三鷹市内農家	1月31日10:00		ND(< 8)	ND(< 10)	ND(< 11)
5 ニンジン (露地栽培)	目黒区内農家	1月30日11:00		ND(< 9)	ND(< 9)	ND(< 9)
6 ダイコン (露地栽培)	武蔵野市内農家	1月31日 9:30		ND(< 7)	ND(< 7)	ND(< 12)

※ 農産物・水産物の放射性ヨウ素の暫定規制値は2,000Bq/kg、放射性セシウムの暫定規制値はセシウム-134と137の合計で500Bq/kg

## 2 水産物の結果

品目	採取場所	採取日	検査機関	検査結果【放射能濃度 (Bq/kg)】		
				ヨウ素-131	セシウム-134	セシウム-137
1 イサキ	波浮港 (大島町)	1月24日	(独)水産総合研 究センター	ND(< 1.4)	ND(< 0.91)	ND(< 2.1)

### 3 林産物の結果

#### (1)ゲルマニウム半導体測定器によるおが粉の検査

品目	採取場所	収受日	検査機関	検査結果【放射能濃度 (Bq/kg)】		
				ヨウ素-131	セシウム-134	セシウム-137
1 スギ おが粉(製材端材用)	八王子市	1月30日	東京都農林総合 研究センター	ND( <12)	ND( <12)	ND( < 9)
2 スギ おが粉(チップ材用)	八王子市	1月30日		ND( <11)	ND( <10)	ND( <12)
3 ヒノキ おが粉(製材端材用)	八王子市	1月30日		ND( <12)	ND( <13)	ND( <14)
4 ヒノキ おが粉(チップ材用)	八王子市	1月30日		ND( <13)	ND( <12)	ND( <12)
5 スギ おが粉(製材端材用)	あきる野市	1月30日		ND( <14)	ND( <14)	ND( <15)
6 スギ おが粉(チップ材用)	あきる野市	1月30日		ND( <11)	ND( <11)	ND( <12)
7 ヒノキ おが粉(製材端材用)	あきる野市	1月30日		ND( <11)	ND( <10)	ND( <11)
8 ヒノキ おが粉(チップ材用)	あきる野市	1月30日		ND( <17)	ND( <16)	ND( <17)

※ 林産物の放射性ヨウ素と放射性セシウムの暫定許容値は設定なし

#### (2)シンチレーションサーベイメータによる芯材の検査 (機器の説明は、<http://monitoring.tokyo-eiken.go.jp/qanda01.html> 参照)

品目	採取場所	収受日	検査機関	検査結果【表面線量率 ( $\mu$ Sv/h)】
1 スギ 芯材	八王子市	1月30日	(地独) 東京都 立産業技術研究セ ンター	バックグラウンドとの有意な差は認められなかった
2 ヒノキ 芯材	八王子市	1月30日		バックグラウンドとの有意な差は認められなかった
3 スギ 芯材	あきる野市	1月30日		バックグラウンドとの有意な差は認められなかった
4 ヒノキ 芯材	あきる野市	1月30日		バックグラウンドとの有意な差は認められなかった

※ バックグラウンド(環境放射線)とは、生活環境の中にある自然放射線のことを示す